

| 大分工業高等専門学校   |  | 開講年度                                       | 令和03年度 (2021年度)                    | 授業科目                                       | ドイツ語Ⅱ  |
|--|--|--|------------------------------------|--|--|
| <b>科目基礎情報</b>  |  |  |                                    |  |  |
| 科目番号   | R03M512  |  | 科目区分                               | 一般 / 選択                                    |  |
| 授業形態   | 授業   |  | 単位の種別と単位数                          | 履修単位: 1                                    |  |
| 開設学科   | 機械工学科  |  | 対象学年                               | 5  |  |
| 開設期  | 後期   |  | 週時間数                               | 2  |  |
| 教科書/教材   | 大園正彦 ほか『CD付きドイツ語ベーシック・コース (改訂版) Grundstufe Deutsch — verbesserte Ausgabe』三修社   |  |                                    |  |  |
| 担当教員   | 小関 康平  |  |                                    |  |  |
| <b>到達目標</b>  |  |  |                                    |  |  |
| (1) ドイツ語が正確に発音できる。(口頭練習, 練習問題・課題, 小テスト, 定期試験等)   |  |  |                                    |  |  |
| (2) ドイツ語の初級文法の基礎を習得し, 平易なドイツ語文を理解できる。(口頭練習, 練習問題・課題, 小テスト, 定期試験等)  |  |  |                                    |  |  |
| (3) ドイツ語を用いて初歩的な会話表現ができる。(口頭練習, 練習問題・課題, 小テスト, 定期試験等)  |  |  |                                    |  |  |
| <b>ルーブリック</b>  |  |  |                                    |  |  |
|  | 理想的な到達レベルの目安   |  | 標準的な到達レベルの目安                       |  | 未到達レベルの目安  |
| 評価項目1  | ドイツ語が正確に発音できる。   |  | ドイツ語がほぼ正確に発音できる。                   |  | ドイツ語が正確に発音できない                                     |
| 評価項目2  | ドイツ語の初級文法の基礎を習得し, 平易なドイツ語文を充分理解できる   |  | ドイツ語の初級文法の基礎を習得し, 平易なドイツ語文をほぼ理解できる |  | ドイツ語の初級文法の基礎を習得せず, 平易なドイツ語文を充分理解できない               |
| 評価項目3  | ドイツ語を用いて初歩的な会話表現ができる   |  | ドイツ語を用いて初歩的な会話表現がほぼできる             |  | ドイツ語を用いて初歩的な会話表現ができない                              |
| <b>学科の到達目標項目との関係</b>   |  |  |                                    |  |  |
| 学習・教育目標 (C2)<br>JABEE 1(2)(f)  |  |  |                                    |  |  |
| <b>教育方法等</b>   |  |  |                                    |  |  |
| 概要   | <p>本科目は, これまでにドイツ語を体系的に学修したことがない学生が, 入門的なドイツ語の能力, 及び, (補完的に) ドイツ事情に関する基礎知識を習得することを目的としている。ドイツ語を公用語とする国家は, ドイツ, オーストリア, リヒテンシュタイン, ルクセンブルク, スイス, ベルギーであるが, これら以外にもドイツ語が使用されている地域は, ヨーロッパに広く存在している。</p> <p>ドイツ語は, 英語とともにゲルマン語派に属し, 英単語とスペリングを同じくするドイツ語単語も少なからずあり, また, 文法規則に忠実な運用がなされていて, かかる文法規則に対する例外事項は少なく, そうした意味において, 比較的学びやすい第二外国語であるといえる。さらに, ドイツは, ヨーロッパでは, 英語圏に次いで書籍発行部数の多い国であり (世界87カ国調査では6位), ドイツ語を習得することは, より多くの知識・情報に接する機会をつくることに繋がるであろう。くわえて, ドイツは, 欧州議会における議員数も最多であって, ヨーロッパにおいて今なお強い発言力を有しており, そうした意味においても, ドイツ語の習得は, 国際人として大きなアドヴァンテージとなりうる。</p> <p>本科目では, 以上のような特長をもつドイツ語 (及びドイツ事情) の学修を通じて, ひいては学生諸君の国際性の涵養を図ることも目指している。</p> <p>(授業時間)<br/>23.25時間</p> |  |                                    |  |  |
| 授業の進め方・方法  | ドイツ語の発音・文法・会話表現などに関する解説を行った上で, 講義のなかで実施される口頭練習, 練習問題・課題, 小テストなどを通じて, 初歩的なドイツ語力の定着を図る。 <p>(事前学習) 教材が事前提示されている場合には, 次回の学修予定事項について, 少なくとも語彙の意味を調べる程度のこととはしておくこと。</p>  |  |                                    |  |  |
| 注意点  | 独和辞典を用意すると学修が進めやすいでしょう。  |  |                                    |  |  |
| <b>評価</b>  |  |  |                                    |  |  |
| 【総合評価及び単位取得の条件】原則として定期試験の平均を総合評価の80%とし, 平常点を総合評価の20%として, これらを合算したときの評点が60点以上である場合に合格とします。なお, その際の平常点の算定根拠は, 練習問題, 課題, 口頭練習, 小テスト, 受講態度等であり, これらを総合考慮して算定します。 |  |  |                                    |  |  |
| 定期試験の平均 (80%) + 平常点 (20%) = 総合評価   |  |  |                                    |  |  |
| 【再試験】実施することがあります。詳細は開講後に案内します。   |  |  |                                    |  |  |
| <b>授業の属性・履修上の区分</b>  |  |  |                                    |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング   |  | <input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用 |                                    | <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応 |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業   |  |  |                                    |  |  |
| <b>授業計画</b>  |  |  |                                    |  |  |
|  | 週  | 授業内容                                       |                                    | 週ごとの到達目標                                   |  |
| 後期   | 3rdQ   | 1週   | 人称代名詞 (1) 格変化 / ドイツ事情 (1 3)        |  | 人称代名詞の格変化が理解できる。 / 講義で扱ったドイツ事情について理解できる。           |
|  |  | 2週   | 人称代名詞 (2) 用法・語順 / ドイツ事情 (1 4)      |  | 人称代名詞の基本用法が理解できる。 / 講義で扱ったドイツ事情について理解できる。          |
|  |  | 3週   | 前置詞 (1) 2格, 3格, 4格支配 / ドイツ事情 (1 5) |  | 前置詞の格支配の基本用法が理解できる。 / 講義で扱ったドイツ事情について理解できる。        |
|  |  | 4週   | 前置詞 (2) 3, 4格支配 / ドイツ事情 (1 6)      |  | 注意すべき前置詞の用法が理解できる。 / 講義で扱ったドイツ事情について理解できる。         |
|  |  | 5週   | 話法の助動詞 (1) 現在人称変化・構文 / ドイツ事情 (1 7) |  | ドイツ語の助動詞の人称変化と基本構文が理解できる。 / 講義で扱ったドイツ事情について理解できる。  |
|  |  | 6週   | 話法の助動詞 (2) 意味・用法 / ドイツ事情 (1 8)     |  | 注意すべき助動詞の意味と用法が理解でき会話ができる。 / 講義で扱ったドイツ事情について理解できる。 |
|  |  | 7週   | 分離動詞 / ドイツ事情 (1 9)                 |  | 分離動詞の基本構文が理解でき簡単な会話ができる。 / 講義で扱ったドイツ事情について理解できる。   |

|      |          |                                  |   |
|------|----------|----------------------------------|---|
| 4thQ | 8週       | 接続詞・副文／<br>ドイツ事情（20）／<br>中間総括と補遺 | 従属の接続詞の用法と副文構文が理解できる。／<br>講義で扱ったドイツ事情について理解できる。／<br>前期中間試験までの学修内容を理解できる。                  |
|      | 9週       | 後期中間試験                           | 前期中間試験までの学修内容を理解できる。  |
|      | 10週      | 後期中間試験の解説<br>間接疑問文／<br>ドイツ事情（21） | 前期中間試験までの学修内容を理解できる。／<br>講義で扱ったドイツ事情について理解できる。／<br>間接疑問の用法が理解できる。                         |
|      | 11週      | 再帰動詞／<br>ドイツ事情（22）               | 再帰動詞と再帰代名詞の基本用法が理解できる。／<br>講義で扱ったドイツ事情について理解できる。  |
|      | 12週      | 動詞の三基本形、過去形／<br>ドイツ事情（23）        | 動詞の三基本形と過去形の基本構文が理解できる。／<br>講義で扱ったドイツ事情について理解できる。   |
|      | 13週      | 現在完了（1）／<br>ドイツ事情（24）            | ドイツ語の現在完了の基本構文と用法が理解できる<br>／<br>講義で扱ったドイツ事情について理解できる。                                     |
|      | 14週      | 現在完了（2）／<br>ドイツ事情（25）<br>全体総括と補遺 | 注意すべき現在完了の用法が理解でき、現在完了を用<br>いた会話表現ができる。／<br>講義で扱ったドイツ事情について理解できる。／<br>後期末試験までの学修内容を理解できる。 |
|      | 15週      | 後期末試験                            | 後期末試験までの学修内容を理解できる。   |
| 16週  | 後期末試験の解説 | 後期末試験までの学修内容を理解できる。              |   |

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類      | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標                            | 到達レベル | 授業週 |
|---------|----|------|--------------------------------------|-------|-----|
| 評価割合    |    |      |                                      |       |     |
|         |    | 試験   | 平常点（練習問題、課題、口頭練習、小テスト、受講態度その他一<br>切） | 合計    |     |
| 総合評価割合  |    | 80   | 20                                   | 100   |     |
| 基礎的能力   |    | 80   | 20                                   | 100   |     |
| 専門的能力   |    | 0    | 0                                    | 0     |     |
| 分野横断的能力 |    | 0    | 0                                    | 0     |     |